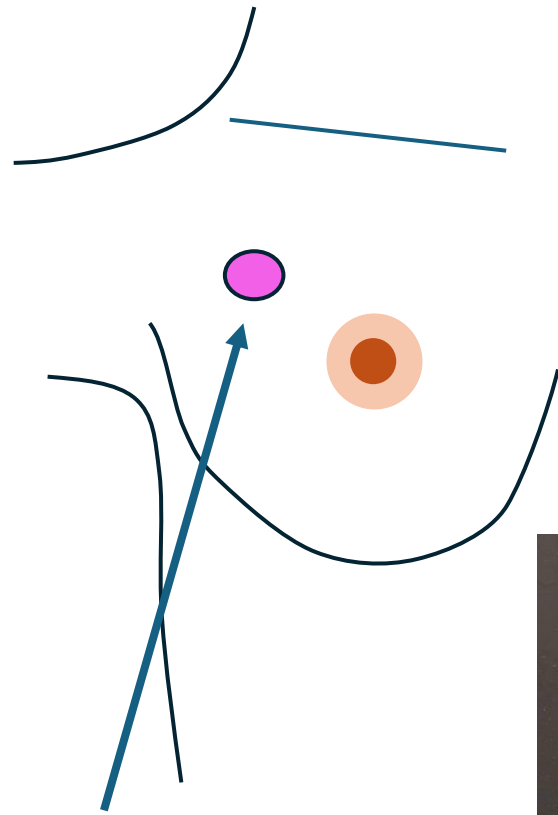


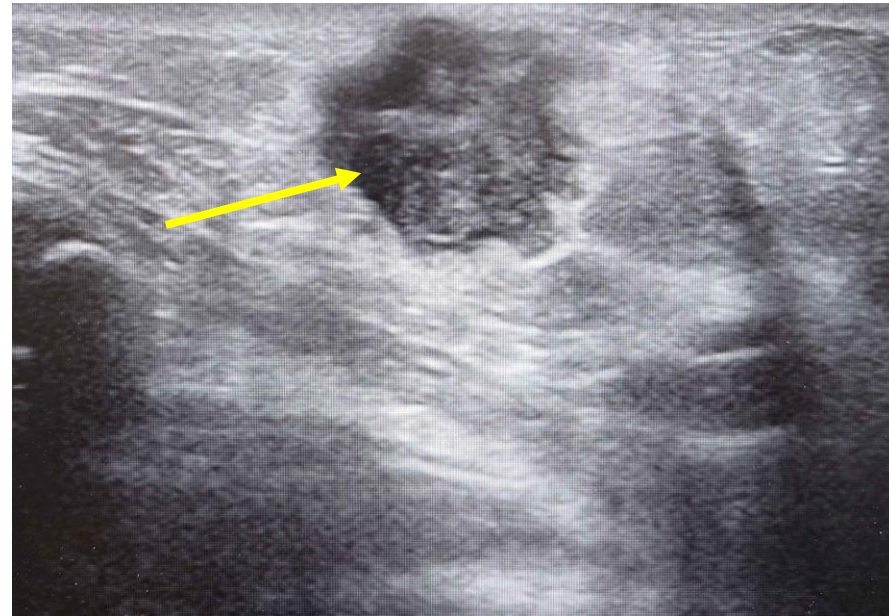
# 乳がんの診断

## 超音波ガイド下生検



胸にしこりを  
ふれる

検診で  
異常を指摘



確定診断

超音波で見ながらしこりの  
部分から組織を採取する

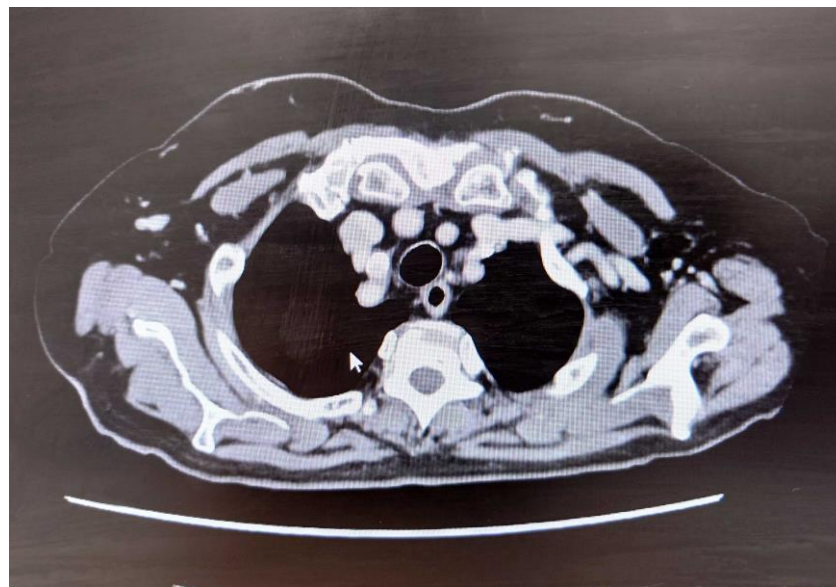
# がんの広がりを調べる検査

## MRI検査



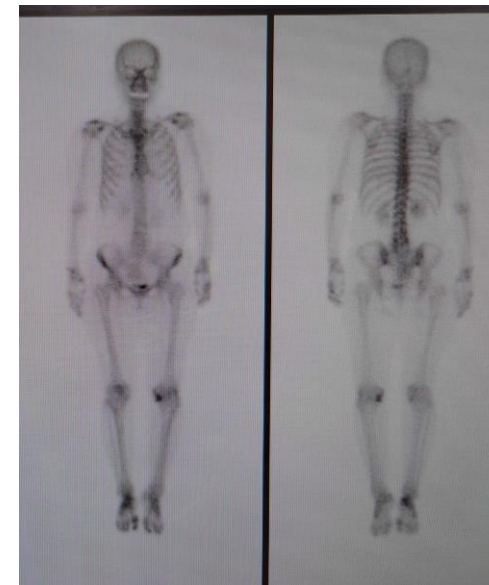
乳房内での乳がん  
の広がりを評価  
術式決定に必要  
(乳房温存の可否等)

## CT検査



リンパ節転移、  
他臓器転移（肝、肺等）  
の有無を評価

## 骨シンチグラフィ



骨転移の  
有無を評価

# 乳がんの病期

---

1. 非浸潤がん 乳がんが乳管内または小葉内にとどまり周囲に浸潤していないもの
  2. I期 腫瘍が2cm以下で、わきの下のリンパ節に転移がないもの
  3. II期 腫瘍が2cm以上5cm未満で、わきの下のリンパ節に転移があるものも含む
  4. III期 腫瘍が5cm以上で、周辺組織への浸潤やリンパ節転移を伴うものもある
  5. IV期 がんが骨・肺・肝・脳などに転移しているもの（遠隔転移）
-

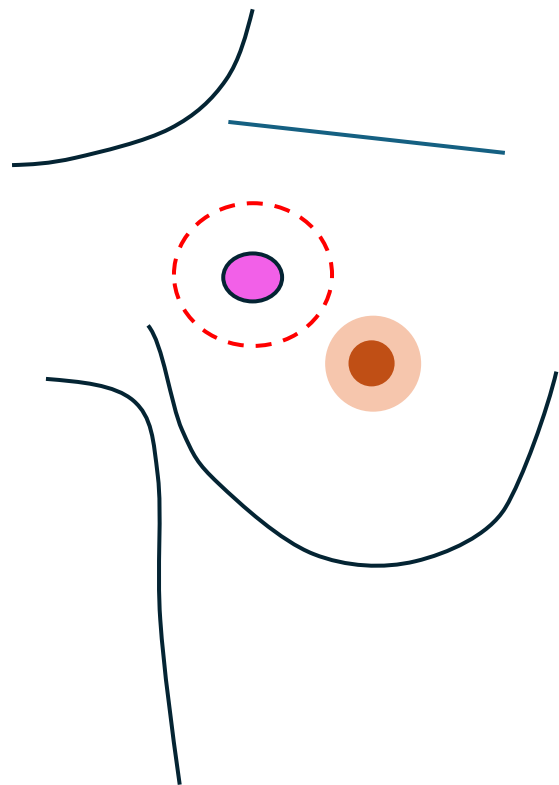
# 乳がんの治療

1. 外科治療                      手術で病変を切除する治療
2. 薬物療法                        抗がん剤、ホルモン剤など薬剤による治療
3. 放射線治療                    病変に放射線をあてる治療  
(術後に行うこともあります)

腫瘍の大きさや転移の有無など、がんの状態に応じてこれらを組み合わせて治療を行います

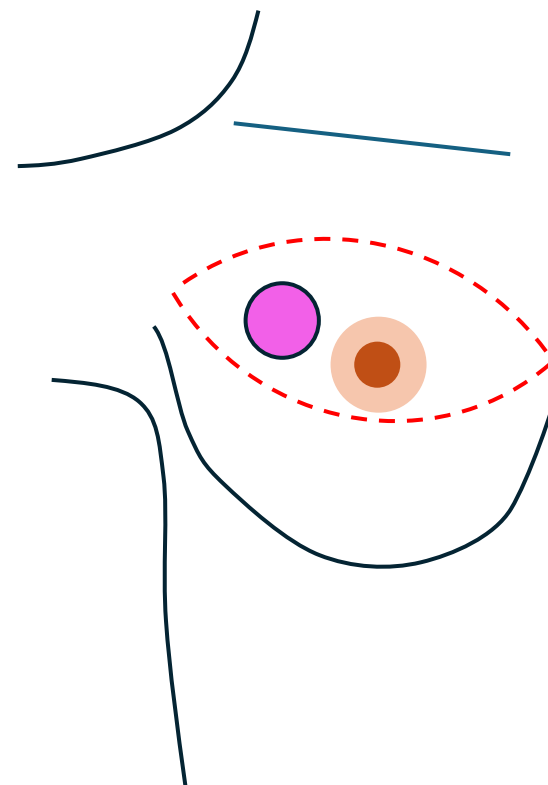
# 乳がんの手術 - 乳房の切除

## 乳房温存手術



腫瘍周囲の乳腺をくりぬくように  
切除し残存乳腺に放射線をあてる

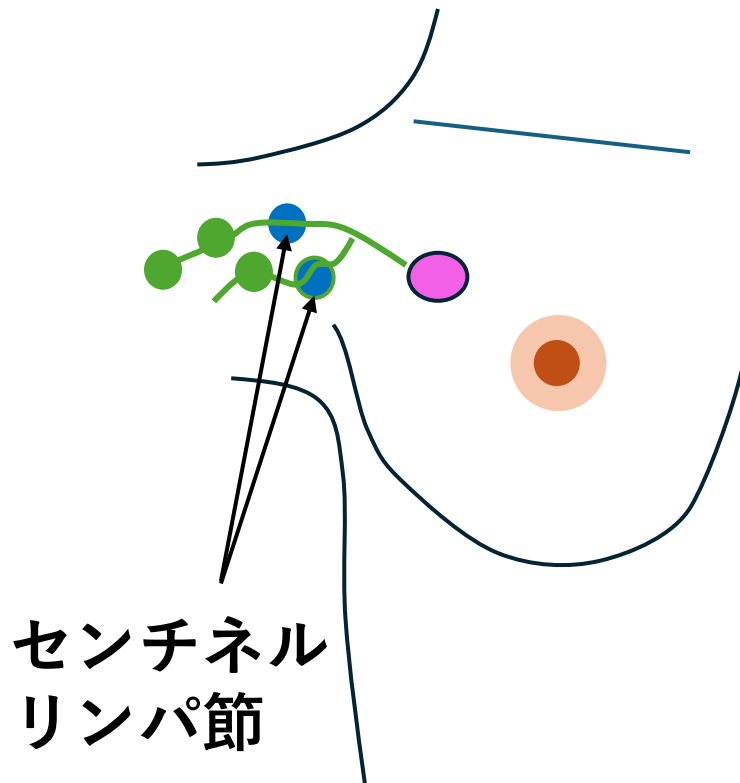
## 乳房全切除術



腫瘍と乳頭を含めて乳腺全体を  
切除

# 乳がんの手術 - 腋窩リンパ節の取り扱い

手術前の検査で腋窩（わきの下）のリンパ節に転移が疑われない場合、センチネルリンパ節生検を行います



手術中に「最初に転移するならこのリンパ節」というリンパ節（センチネルリンパ節）を色素を用いてマーキング（図の青いリンパ節）摘出して病理診断に提出

- ・ 転移なし  
→ 腋窩リンパ節をそれ以上とらない
- ・ 転移あり  
→ 腋窩リンパ節を摘出（腋窩リンパ節郭清）